

2026 年 3 月 10 日
美須賀海運株式会社

当社管理船 座礁事故の件（第 13 報（最終報））

2021 年 8 月 11 日(水)八戸港外において、当社が MI-DAS LINE S.A.社（洞雲汽船株式会社の関連会社、以下「船主」）から船舶管理を請け負っておりました木材チップ専用船 CRIMSON POLARIS（クリムゾン・ポラリス、以下「本船」）が座礁し船体が分断、油及び貨物（木材チップ）が流出した事故について、2026 年 2 月 27 日、本事故の対応が全て終結致しました事を以下の通りご報告いたします。

八戸港外にて沈没した本船船尾部（機関室区画、居住区画、第 6 船倉の一部）及び流出した貨物（木材チップ）の撤去は、2024 年 12 月 20 日を以て全ての作業が終了しました。

翌 2025 年 1 月 16 日、八戸市水産会館にて、船主関係者による船骸撤去作業に関わる最終の現地説明会を開催し、漁業関係者の皆様、地元自治体とその関係者の皆様に報告を行い本船事故に関わる八戸港での作業が全て終了したことをご説明いたしました。

そして 2026 年 2 月 27 日、本船事故に関わる被害補償を含む全ての対応が終了いたしましたのでここにご報告申し上げる次第です。

近隣住民の皆様、漁業関係者の皆様をはじめとした地元住民の方々、地元自治体とその関係者の皆様には多大なるご迷惑をお掛けしました事を改めましてここに深くお詫び申し上げます。

また、漁業関係者の皆様、地元自治体とその関係者の皆様のご協力を以て本件事故対応を終結することが出来ましたこと厚く御礼を申し上げます。

以上